



月刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

定 一冊金貳圓 廣告五圓 印刷費五圓 郵費五圓 零售每份五圓 電話六三〇番

刊夕日九月七

早 水無月句抄洋生會 (二) 縁先に犬のあひげるひでりかな 霧笛 大井川天龍川もひでりかな 秋月 早天や親子黙して車引く 天仙 雲もなく人皆あへぐ早かな 江亭 早天や月赤き夜をあへぐ 満壽莊 手の井に手桶の集ふひでりかな 文狂 西の方稻妻遠きひでりかな 霧笛

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由の讀める 川崎巡回文庫 (申込次第規則書進呈) 電話六三〇番

中元暑中の 御贈答には 何時も新味のある ツルヤの品を..... 商品切手が最も便利です 四丁目 電話百四十番 ツルヤ 看護婦派出の求めに應ず 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

和久井屋 青町目 雷の五番 品用庭家の夏な要必非是 蚊帳 卓差 煙草 盆 水コひは 葉ツつち 子ブふた 入臺た た 水コひは 葉ツつち 子ブふた 入臺た た

内臓外科 骨關節外科 整形外科 婦人科 院長 木村寅次郎 平町新川町 木村病院 電話一六四番

白馬の程願 御用命 上ます 辰ノ口本家 平窪 松本徳一 電話「平」七五二番

渡邊内科醫院 消化器病科 呼吸器病科 小兒内科 一般内科 平町鼠坂 (電話一六一番)

一年丸ほんの 藏拂ひ 大賣出し 一回丸ほんの 藏拂ひ 大賣出し 掘出物澤山..... お早いが勝ち 平町三丁目 電話三五九番

多田井ワカ商店 公債、兩替 債券、質商 平町大工町

原齒科醫院 平町土橋通り 電話三一三番 藥舖並食堂開業 田町三六 (從來の藥局跡) 宇佐美藥舖 田町食堂 (鮮魚仕出し) 三丁目郵便局前 移轉 宇佐美藥局 御愛顧願上ます 無代進呈 (傳染病豫防の爲) 日本一のガマ印蠅取紙一人二枚宛呈上

高久病院 院長 醫學士 高久忠 副院長 新潟醫學士 赤羽清 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄 平町田町 電話五一三番 坊ちやん嬢ちやんの衛生的な 飛切うまい松本屋のパン 食パン 一斤 十六錢 バナナ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢 甘ウミ 一斤 十六錢

ヤトモツマ 平町四丁目 電話四一二番

本縣兩部長異動

本日本縣内務部長及び警察部長異動左記の如く發表さる

- 福島縣警察部長 中 村 忠 充
- 補岩手縣内務部長 石川縣書記官 歌 川 政 忠
- 補福島縣警察部長 靜岡縣警察部長 金 森 太 郎
- 補福島縣内務部長 福島縣内務部長 伊 藤 昌 庸

平町の總財産は四十三萬三千圓

△その内譯は？

平町に於ては役場新築、水道擴張、小學校新設等事業計劃があり、何れも町有地建物の賣却と町債をもつて支出する事になつて居り、平町の財政は益々支出負擔となつて來るのであるが、同町に於て今回基本財産について正確なる調査をなした、之に依ると平町に於ける財産高は四十三萬三千三百七十八圓で、之を内譯して見ると左の如くである

- △宅地二、四六八坪 七三、八二二圓
- △田一町五反六畝九步一三、九七七圓
- △雜地五反七畝一八八〇圓
- △公園地四町一反七畝 四一、七三三圓
- △水道部敷地四四三坪 四四、三〇三圓
- △役場敷地三六三坪 五四、四五〇圓
- △傳染病院敷地七八八坪一五、七六〇圓
- △議事室敷地一、二二七坪 三三、七八〇圓
- △火葬場敷地六〇〇坪一五、〇〇〇圓
- △その他建物 一七、六五三圓

益前の稼ぎを當て

紹介所閑散

平町職業紹介所は急に閑散となつたが例年夏季に入るに地方に浮浪して居る失業者は益前の稼ぎをあてて夫々住み込んで仕舞ふのが多い爲め昨年の七月中を見ても求人卅六人、求職四十三人、就職廿四人で平月に比べても減少の傾きである

遺失物は現金が多い

半年に約二千圓

平警察署に於ける本年一月から六月末日迄の上半期の遺失物届は二百廿五件で内通貨は一千七百卅四圓七十九錢、衣類其の他の物品（見積金額二百卅一圓）合計一

小名濱を脅して 黨勢擴張を計る

比佐代議士の行動

小名濱築港が濱口新内閣の緊縮方針の犠牲となつて繰延べか或は削除かの運命に立至つたが右につき某有志は語る

「人間の生活と禽獸のそれの違ひは要するに文化的であるか、無いかの相違にすぎない、單に食ふだけなら犬や猫も食つてゐる、或は吾々人間以上に澤山食つてゐるかも知れない、然るに今回濱口内閣の無鐵砲なる緊縮方針

無鐵砲

なる緊縮方針

道路は 欠壊して

優良町村視察

十圓宛を據出

平稅務署では去大正十五年春蠶出廻り期漸く終つた石城郡地方は直に夏秋蠶に取りかゝつたが夏秋蠶は十日前後秋蠶は八月初旬から掃立開始の見込であるが春蠶が違蠶天候不順と桑葉不足等から多かつた割合に非常な高値を呼び當業者は何れも字頂天となつてゐる所から見て昨年の掃立夏秋合計二萬二千四百枚收繭九萬五千九百八十三貫に比較し約二割方の掃立増加を豫想されてゐる養蠶同業組合では

掃立増加を豫想

豊蚕を見越して

鯉群れ遊ぶ

今も大豊漁

鹽谷崎沖に濱三郡下の漁港は鯉漁期が近づいたの漸く活況を呈して來たが水産試験場が探魚した所によると石城郡豊間村鹽谷崎沖合東百海里乃至百五十海里の地點にある魚群はすばらしいもので今後の水温が順調に保てば今年も大豊漁で昨年の總漁獲高八十萬圓を突破する見込みである

列車の窓より

コシ大の石

七日午後零時十五分頃下り混合第七列車が磐越東線江冷えましてから適宜の大きに丸のて置きます、別に鉢の中に白玉粉を入れ徐々に水をさして濃いお汁粉位にのぼし分量の砂糖の中より廿分ばかりをこの中に入れませ合せ蒸籠にて十五分位蒸し器に取つて杓子でよくつまます、それから残りの砂糖の三分の一を入れ弱火



家庭欄

黄粉團子の作り方

拵へ方 鍋を鍋に入れ分量の砂糖を加へよく混ぜまじつてから火にかけてよく煮つめましてから餡を下しよく

歩けぬとはない、橋は壊れても命を捨てる氣であれば

渡れぬとはない、ボートや帆船で海を渡るのであるから築港の要はない……こ

生活が 進んだ、今

もそれに相應してゆくのに必要だ、人間の生活を無視し國家の發展を阻害し地方民を犠牲にして止まない

少年に衝突

丸新館前にて

平町一丁目松崎自動車部運轉手明石金助(三)は九日午前十一時十分頃平町町丸新館前にて石城郡赤井村大字西小川字上の原佐藤福太郎長男忠道(一)に衝突内出血せしめ平署にて鯨岡警部補取調中であるが忠道は直ちに市原醫院に擔き込まれ應急手當を受けしも午後三時遂に死亡したと

社會青年發會

青年同盟警城支部發會式は廿八日午後六時より平町聚樂館に開催するが當日は本部より中央執行委員赤松克磨、石井鐵郎外數名來平す

地方民

を釣る反面から入黨を勧告するやうな手段に出でないとも限らないのである、また同地方からは民政黨として新進の比佐代議士が出て居る、如何に國家の見地だからといつて比佐氏がべん〜と小名濱築港の削除に同成するやうなことは萬あるまいと思

民政黨

がこれを以て黨勢の擴張に利用したりすることに就いては飽くまでその不徳を彈劾せねばならないし、同地方選出もので民政黨に籍を置く比佐代議士などの行動に就いても監視の目を怠つてはならぬ

明日の豫報

北東の風午 前晴れ間を 見するも午 後天氣次第 に悪し